

令和5年度当初予算の主な取り組み

教育環境の充実

児童生徒の学びの支援と教員の負担軽減を図ります

1億2,104万円

児童生徒へきめ細かな支援をするため、生活支援員等を配置します。令和5年度では、小学校の教科担任制を進めるため、市採用専科教員を新たに配置します。また、新たな取組として、地域と学校を円滑につなぐ学校地域協働支援員を配置し、学校運営を支援します。

亀崎小学校の改築・改修工事を始めます

2億5,534万円

令和8年1月の供用開始に向けて、亀崎小学校の改築・改修工事をを行います。令和5年度は、実施設計、仮設校舎の建設を行います。

新学校給食センターを建設します

27億361万円

令和6年9月の供用開始に向けて、十一号地に新学校給食センターを建設します。



学校給食等を管理するシステムを導入します

4,181万円

令和6年度より、学校給食費の口座登録をオンライン化し、保護者の利便性向上を図るとともに、事務の効率化を図る学校徴収金管理システムを構築します。また、徴収事務については、これまで各学校で実施していましたが、まとめて行政が実施することで、学校の事務負担を軽減します。

小中学校の特別教室等に空調を整備します

1億2,480万円

小中学校の特別教室等に空調機器を順次整備します。

子育て環境の充実

不妊治療に要する費用を助成します

2,837万円

若い世代でも不妊治療を受けやすくするため、保険適用の不妊治療に要する自己負担額(上限なし)の3分の2を助成します。